

きこえない人のための「様々なマーク」

耳マーク



耳の不自由な方が自分自身が不自由であることを表すのに使用します。
また、自治体・病院・銀行などがこのマークを掲示し、耳の不自由な方から申し出があれば必要な援助を行うという意思表示を示すのに用います。

ヘルプマーク



義足や人工関節を使用している方など、外見から分からなくても、援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう作成されたマークです。

聴覚障がい者マーク



聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。やむを得ない場合以外に、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。

ほじょ犬マーク



盲導犬、介助犬、聴導犬と呼ばれる身体障がい者補助犬の同伴の啓発のために、施設や店などの入口に貼るマークです。ほじょ犬は訓練されており周囲に迷惑をかけることはありません。

手話のバンダナ



このバンダナには「耳がきこえません」「手話ができます」と書いてあります。
このバンダナを肩にかけて使うことで、きこえないことや手話ができることを一目で周囲に伝えることができます。
災害が発生した時の避難所や避難誘導の際などに活用します。

初めてでも大歓迎！一緒に手話を学びましょう

吉見町には、手話を学べるサークルがあります！

手話サークル あゆみ

日時 毎週火曜日午前10時から
場所 吉見町福祉会館2階 会議室
吉見町大字下細谷1216-1
参加申込 代表 西島千代子さん
090-2634-2065



お問い合わせ

吉見町

長寿福祉課 福祉係

所在地 吉見町大字下細谷411

電話 0493-63-5012

FAX 0493-54-4970

メールアドレス y-9014@town.yoshimi.saitama.jp

手話で伝える 手話でつながる 手と手で語る



～手話は目で見る言語です～

みなさんは、手話を知っていますか？

手話を使って生活している人たちがいることを知っていますか？

手話は、手や指の動き、顔の表情などを使って表現する目で見る言語です。

町では、みなさんに手話のことや手話を使う人のことを、もっと知ってもらい、誰もが住みやすい町にするため、令和5年6月に「吉見町手話言語条例」を制定しました。

このパンフレットを手にしたみなさんが「楽しく手話で話したいな」と思っていることを願っています。

吉見町

「未来へつなぐ みんなで安心して暮らせるまち よしみ」 をみんなで作っていきましょう!

手話は、きこえない人にとって大切な「目で見る言語」です。

毎日の暮らしの中できこえない人は、とても不安で孤独な思いをしています。

きこえない人のことや手話を正しく理解し、いつでも、どこでも、誰とでも自由に手話で

会話ができる吉見町をつくっていきましょう!

吉見町手話言語条例ができたことで、 私たちは、どんなことをするの?

吉見町の責務

- ①手話に対する理解を促進します
- ②手話を普及させます
- ③手話が使いやすい環境を整備します

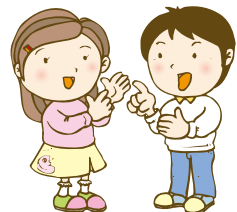
町民の役割

- ①手話を言語として尊重しながら、コミュニケーションを深めましょう
- ②吉見町が推進する手話の施策や事業に協力しましょう

事業者の役割

- ①手話を使う人が利用しやすいサービスを提供しましょう
- ②手話を使う人が働きやすい環境を整えましょう

手話ってどんなもの?



手話とは、手や指、まゆや口などの顔の動きを使う「見てわかる言語」です。また、手話をおぎなうものとして「指文字」があります。

手話でつながり、手話を使うのがあたりまえの社会にしましょう!

なぜだろう? Q&A コーナー

- Q 手話をするときの表情に意味はあるの?
- A はい。表情には、話すときのイントネーションの役割があります。
笑った表情でうれしさを伝えたりします。
- Q 筆談なら問題なく、コミュニケーションがとれるの?
- A いいえ。言葉をきくことができないので、書かれた文章を難しく感じる場合があります。



きこえない人が困ることは?

〇孤立感を感じる

コミュニケーションをうまく取ることができず、孤立感を感じてしまいます。

〇誤解が生じる

きこえないこと、きこえにくいことは見た目では分からないため、声をかけたのに無視されたと誤解が生じることがあります。

〇緊急時の問題

事故や災害などの緊急時も案内や誘導が音声やサイレンのみだった場合、対応することができません。

〇日常生活の情報

買い物など身近な生活の中でも音声ばかりで、情報を得られません。

お願いごと

- きこえない人と話すときは目を合わせて話しましょう。目を合わせると、きこえない人に安心感が生まれます。また、複数の人が同時に話すことはしないで、順番に会話をしましょう。
- 後ろから声をかけても気づきません。軽く肩をたたくなど、合図をして視界に入るようにしてから話しはじめましょう。
- きこえない人かな?と思ったら、手話やジェスチャー、簡単な筆談で対応しましょう。
- きこえない人は、会話の際に相手の表情や口の動きを読み取っています。マスクなどの顔がかくれるものは、はずすようにしましょう。

